

函館市医療・介護連携推進協議会
情報共有ツール作業部会 第13回会議

日時：令和3年3月4日（木） 19：00～

場所：函館市医師会病院 5階講堂

【次第】

1 開 会

2 議 事

○報告事項

(1) モニタリングの結果について（資料1）

(2) 入退院支援連携強化研修会について

○協議事項

(1) はこだて医療・介護連携サマリーQ&A

及びモニタリング集計結果について（資料2）

(2) 応用ツールの活用方法について（資料3）

(3) ICT活用に向けた今後の展開について

3 その他

・次回の部会日程について

4 閉 会

【配付資料】

1 モニタリング集計

2 はこだて医療・介護連携サマリーQ&A及びモニタリング集計結果

3 応用ツールの活用方法について

函館市医療・介護連携推進協議会 情報共有ツール作業部会
第13回会議 出席者名簿

※★…部会長および副部会長 ○…幹事

(敬称略)

分野	所属団体	氏名	勤務先
医療	公益社団法人 函館市医師会	○幹事 佐藤 静	函館市医療・介護連携支援センター
	一般社団法人 函館歯科医師会	大内 英樹	大内歯科医院
	一般社団法人 函館薬剤師会	星野 志津代	(有)みすず調剤薬局宮前店
	公益社団法人 北海道看護協会 道南南支部	金崎 美乃	社会福祉法人 函館厚生院 ななえ新函館
	道南在宅ケア研究会	岡田 晋吾	医療法人社団 守一会 北美原クリニック
	函館地域医療連携実務者協議会	★部会長 崎野 輝彦	市立函館病院
		熊倉 慎治	市立函館病院
	一般社団法人 北海道医療ソーシャルワーカー協会 南支部	石井 義人	社会医療法人 高橋病院
(相談役)	亀谷 博志	社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院 総合医療支援センター 地域医療連携室	
介護	函館市居宅介護支援事業所連絡協議会	小平 涼子	ケアプランセンターくりの木
	函館市地域包括支援センター連絡協議会	松野 陽	函館市地域包括支援センターたかおか
	函館市訪問リハビリテーション連絡協議会	吉荒 龍哉 ※当日欠席	介護老人保健施設 ケンゆのかわ
	道南訪問看護ステーション連絡協議会	保坂 明美	訪問看護ステーション フレンズ

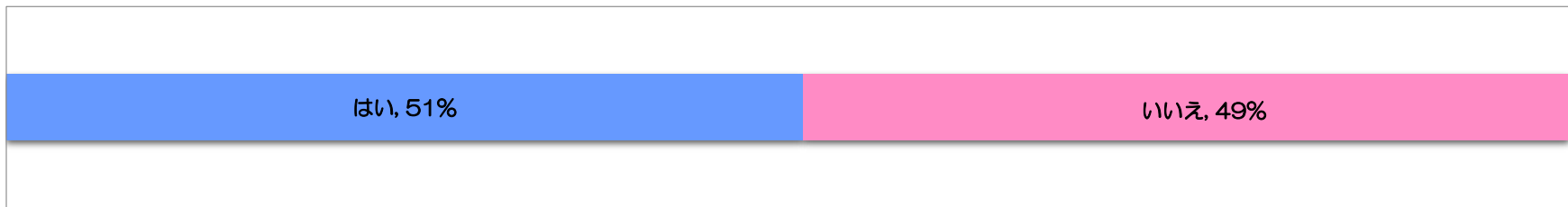
情報共有ツール作業部会 はこだて医療・介護連携サマリー モニタリング
 ○活用状況調査集計結果 R2.7.1～R2.12.31分

《所属機関》

種 別	(n=204)			(n=138)			(n=184)		
	第6回			第5回			第4回		
	R2.7.1～R2.12.31分			R2.1.1～R2.6.30分			R1.7.1～R1.12.31分		
	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)	配布件数 (a)	回収件数 (b)	種別ごと 回収率 (b)/(a)
① 入院医療機関	24 件	21 件	88%	24 件	16 件	67%	25 件	20 件	80%
② 居宅介護支援事業所	99 件	60 件	61%	103 件	34 件	33%	105 件	59 件	56%
③ 包括支援センター	10 件	8 件	80%	10 件	7 件	70%	10 件	9 件	90%
④ 訪問看護	26 件	15 件	58%	25 件	10 件	40%	24 件	11 件	46%
⑤ 短期入所生活介護	29 件	7 件	24%	29 件	5 件	17%	31 件	11 件	35%
⑥ 短期入所療養介護	10 件	0 件	0%	10 件	0 件	0%	10 件	0 件	0%
⑦ 特定施設入居者生活介護	12 件	8 件	67%	12 件	6 件	50%	14 件	8 件	57%
⑧ 小規模多機能型居宅介護	23 件	10 件	43%	22 件	5 件	23%	20 件	8 件	40%
⑨ 認知症対応型共同生活介護	47 件	20 件	43%	46 件	14 件	30%	48 件	20 件	42%
⑩ 地域密着型特定施設入居者生活介護	13 件	9 件	69%	13 件	5 件	38%	15 件	5 件	33%
⑪ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	5 件	5 件	100%	5 件	3 件	60%	5 件	5 件	100%
⑫ 看護小規模多機能型居宅介護	5 件	2 件	40%	5 件	1 件	20%	5 件	1 件	20%
⑬ 介護老人福祉施設	17 件	12 件	71%	17 件	11 件	65%	17 件	10 件	59%
⑭ 介護老人保健施設	8 件	2 件	25%	8 件	4 件	50%	8 件	2 件	25%
⑮ 介護医療院	2 件	1 件	50%	3 件	0 件	0%	3 件	0 件	0%
⑯ サ付・有料	86 件	24 件	28%	86 件	17 件	20%	79 件	15 件	19%
合 計	416 件	204 件		418 件	138 件		419 件	184 件	

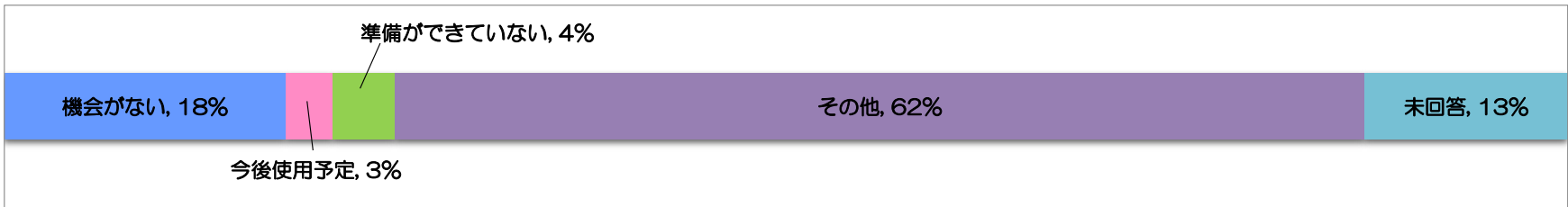
(1) 貴所属機関では、「はこだて医療・介護連携サマリー」（以下「サマリー」と表記）を作成し、情報共有に活用されたことがありますか。

項目	第6回		第5回		第4回		第3回		第2回	
	R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分		R1.7.1~R1.12.31分		H31.1.1~R1.6.30分		H30.7.1~30.12.31分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① はい	104 件	51%	76 件	55%	94 件	51%	82 件	54%	77 件	48%
② いいえ	100 件	49%	62 件	45%	91 件	49%	70 件	46%	82 件	52%
③ 未回答	0 件	0%	0 件	0%	0 件	0%	0 件	0%	0 件	0%
合計	204 件		138 件		185 件		152 件		159 件	



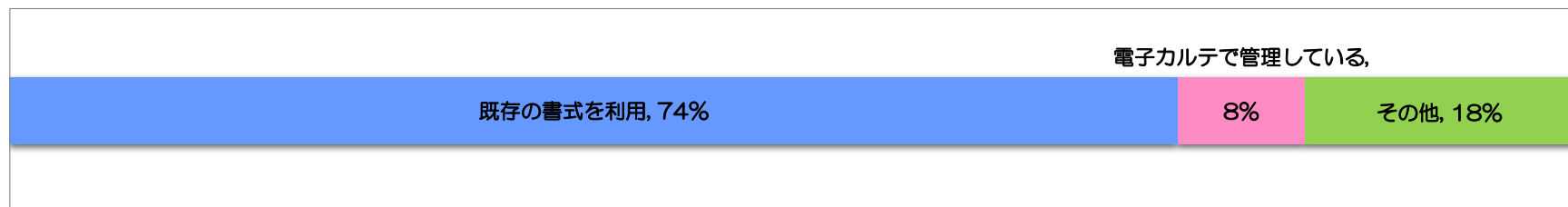
・②いいえの理由。

項目	第6回		第5回		第4回		第3回		第2回	
	R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分		R1.7.1~R1.12.31分		H31.1.1~R1.6.30分		H30.7.1~30.12.31分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
■活用していないとの回答のうち	100 件		61 件		91 件		70 件		82 件	
① 機会がない	18 件	18%	8 件	13%	23 件	25%	16 件	23%	17 件	21%
② 今後使用予定	3 件	3%	4 件	7%	1 件	1%	2 件	3%	7 件	9%
③ 準備ができていない	4 件	4%	3 件	5%	1 件	1%	10 件	14%	4 件	5%
④ その他	62 件	62%	36 件	59%	52 件	57%	36 件	51%	43 件	52%
⑤ 未回答	13 件	13%	10 件	16%	14 件	15%	6 件	9%	11 件	13%



・②いいえのうち、その他の理由。

項目	第6回		第5回		第4回		第3回	
	R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分		R1.7.1~R1.12.31分		H31.1.1~R1.6.30分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
■その他との回答のうち	62件		36件		52件		52件	
① 既存の書式を利用	46件	74%	24件	67%	42件	81%	32件	62%
② 電子カルテで管理している	5件	8%	4件	11%	1件	2%	1件	2%
③ その他	11件	18%	8件	22%	9件	17%	3件	6%



(2) (1)で「①はい」とお答えされた方にお伺いします。

ア 令和2年7月1日から令和2年12月31日までの期間で、何件の「サマリー」を作成されましたか？

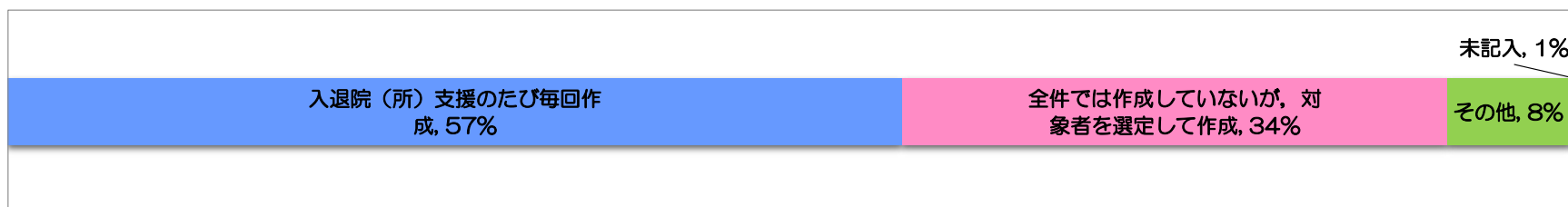
- ・最大作成件数は868件
- ・1機関の平均活用件数は26件

イ どのような機会に作成し、活用していますか。(複数回答あり)

項目	第6回		第5回		第4回		第3回		第2回	
	R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分		R1.7.1~R1.12.31分		H31.1.1~R1.6.30分		H30.7.1~30.12.31分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① 入院(所)時	91件	69%	59件	58%	75件	69%	67件	66%	63件	70%
② 退院時	6件	5%	9件	9%	7件	6%	16件	16%	10件	11%
③ 転院時	5件	4%	5件	5%	4件	4%	2件	2%	2件	2%
④ サービス事業所へ(新規依頼時等)	15件	11%	15件	15%	14件	13%				
⑤ その他	12件	9%	14件	14%	8件	7%	11	11%	15件	17%
⑥ 未記入	3件	2%	0件	0%	0件	0%	6件	6%	0件	0%
合計	132件		102件		108件		102件		90件	

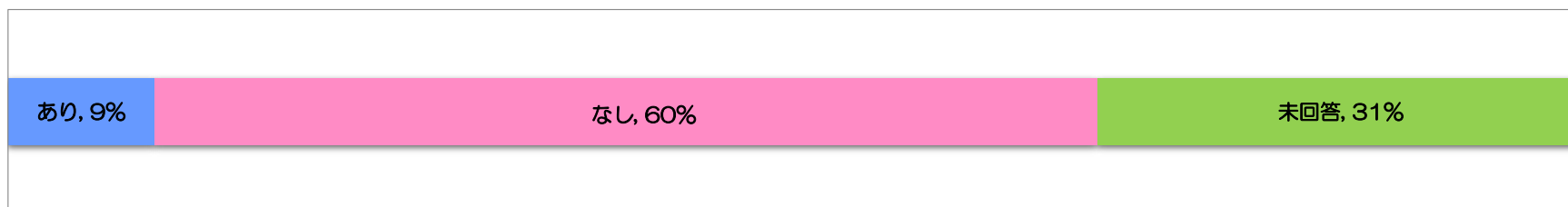
ウ どのくらいの頻度でお使いですか。（複数回答あり）

項目	第6回		第5回		第4回		第3回		第2回	
	R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分		R1.7.1~R1.12.31分		H31.1.1~R1.6.30分		H30.7.1~30.12.31分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① 入退院（所）支援のたび毎回作成	59件	57%	38件	45%	35件	37%	42件	55%	34件	38%
② 全件では作成していないが、対象者を選定（または限定）して作成	36件	35%	31件	36%	45件	48%	28件	36%	43件	48%
③ その他	8件	8%	15件	18%	11件	12%	7件	9%	13件	14%
④ 未記入	1件	1%	1件	1%	3件	3%				
合計	104件		85件		94件		77件		90件	



(3) 「サマリー」の内容について、見直しが必要な箇所があると思われますか。

項目	第6回		第5回		第4回		第3回		第2回	
	R2.7.1~R2.12.31分		R2.1.1~R2.6.30分		R1.7.1~R1.12.31分		H31.1.1~R1.6.30分		H30.7.1~30.12.31分	
	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合	受取件数	割合
① あり	19件	9%	18件	13%	24件	14%	22件	14%	28件	18%
② なし	122件	60%	78件	58%	107件	60%	82件	54%	77件	49%
③ 未回答	63件	31%	38件	28%	46件	26%	48件	32%	53件	34%
合計	204件		134件		177件		152件		158件	



○ 作成しない理由

《医療機関》

- 当院独自のサマリーを使用中。今後活用を検討予定。
- 当院（電子カルテ）のサマリー書式使用のため。（他5件）
- 電子カルテに導入されていないため。
- システム運用上ダウンロードが許可されていない。
- 法人内各施設が使用しているシステムとの連携が不能であるため。

《居宅介護支援事業所》

- フォーマット反映に時間が無い。活用を前向きに取り組みたい。
- 事務所で使っている様式（フェイスシート、課題分析票、ソフトなど）を使用していたため。（他12件）
- 機会がなかったため。（特に必要と思われる案件がなかった。該当者なし）（他4件）
- 入院時のタイミングで入力する時間が取れないため。（他3件）
- 活用となると今使用している他に作成しなければならないため。
- 使い慣れていないため。

《包括支援センター》

- 機会がない。（該当ケースがいなかった、サマリー作成機会がなかったなど）（他4件）
- 他書式（基本情報など）での情報提供が適当だった。（他4件）
- 殆どの情報が電話で済むため。
- 連携の機会が少ない、なかった。

《訪問看護》

- 機会がなかった。（他1件）
- 日々の記録で使用しているアプリのサマリーを使用している。

《短期入所生活介護》

- 入所者等の入院頻度も極めて少なく、必要時は既存の看護要約で代用させてもらっていたため。（他1件）
- 利用の機会がなかった。
- ショートステイの為サマリーの活用が殆どない為。

《特定施設入居者生活介護》

- 当施設のもの（フェイスシート、サマリー、ソフトなど）があるため。（他4件）
- 書式変更に未対応のため。

《小規模多機能型居宅介護》

- ・特に必要と思われる案件がなかった。自社フェイスシートで対応可能の為。
- ・情報提供を行う機会がなかった。

《認知症対応型共同生活介護》

- ・今後活用してみたいと思います。
- ・自施設の用紙（看護添書など）を使用していました。（他4件）
- ・入院等がなかったため。（他2件）
- ・まだ作成できていない。
- ・きちんと理解していない為です。
- ・研修等で聞いたことはなかった。

《地域密着型特定施設入居者生活介護》

- ・独自のサマリーを活用しているため。（他2件）
- ・整備不十分のため。
- ・作成する時間がかかるため。
- ・サマリーが作成できていない。

《地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護》

- ・入所者等の入院頻度も極めて少なく、必要時は既存の書式（看護要約、フェイスシート、ソフトなど）で代用させてもらっていたため。（他3件）
- ・使用機会がない。

《介護老人福祉施設》

- ・当施設から情報提供する機会がなかったため。※サマリーを受け取る機会はありません。
- ・入所者等の入院頻度も極めて少なく、必要時は既存の看護要約で代用させてもらっていたため。（他2件）
- ・他事業所や病院からの情報で使用されている事がなかった為。
- ・情報の記入する所が多く作成に時間がかかる為。

《介護老人保健施設》

- ・施設独自の形式の物を使用している。（他1件）

《サ付・有料》

- ・ケアマネジャーより頂いている。
- ・特に必要と思われる案件がなかった。自社フェイスシートで対応可能の為。（他5件）
- ・自立している方が大半なので必要性があまりない。（他4件）
- ・細かく時間が掛かる。（他1件）
- ・使用する事例がありませんでした。
- ・受診や服薬状況を把握しきれしていない。自立や要支援の方が多く、ご自身で通院しているため。

○ 見直し等の意見

《医療機関》

- 小さくて見にくい。書く項目が多い。
- 医療・介護の連携がどの程度図れたのかを知りたい。他施設がどの程度『サマリー』を活用しているのか知りたい。
- [プルダウン式] 記入していない所（選択していない所）が黒くなるのが困る。FAXした時も見にくい。
- 数字が半角だとFAXした時つぶれてしまう。
- [チェックボックス式] ではなく、にした方が見やすいと思います。

《居宅介護支援事業所》

- 活用を前向きに取り組みたい。
- 文字が大きいと見やすく助かります。
- 基本ツールは入力ポイントも幅も小さいのでやや見づらいです。応用ツールは訪看⇄医療機関の情報交換には有効だと思います。
- 文字が小さいのでFAXで受信した時に文字や数字がわかりにくいことがある。基本的に業務で使用しているものを活用していますが応用ツールのみ使わせていただいていたいました。
- 行が細く、こまかく見づらいと思いました。
- 情報を送っても返信がないことがある。（病院、施設含め）
- 1枚目の医療情報等の行数が3桁で少ないと思います。
- ADL情報を記入欄が不十分だと思う「認知症の診断は受けていない」「精神障害」の項目があっても良いのでは？
- 使用していないのでわかりません。
- プルダウン式とフェイスシート版どちらを使用したら良いのか迷います。又、サマリー全部ではなく自社フェイスシートとサマリーの一部利用で使用しています。宜しく願いいたします。

《包括支援センター》

- 基本情報など作り直すので時間がかかる。（慣れてないのもあるが）

《認知症対応型共同生活介護》

- 状態の変化。
- 施設、または居宅系施設では使いづらい面があり、ホームの書式で入院時使用してます。（最近）サマリーは2年くらい前まで利用していました。緊急入院時、余裕なくサマリーに入力する時間が無く、利用回数が減っています。

《地域密着型特定施設入居者生活介護》

- 慣れていないので確認しづらい点がありますが、使用している状況です。
- 記入する場所やページ数が多いため、受診後すぐに入院となった場合、サマリー作成に時間がかかってしまう。また、重要事項や入院するまでの経過などを見落としてしまう可能性が高い。

《介護老人福祉施設》

- 簡潔で分かりやすいです
- 完璧な書式です。
- 連絡先の欄にメールアドレスを入力できるようにして欲しいです。コロナ禍に伴い、施設ではweb面会を行っており、メールアドレスを収集する機会が増えた為。今後オンライン化が進んだ際にも必要になってくると思われます。

《サ付・有料》

- 昨年6月より函館に赴任しています。病院・介護事業が一斉に活用すれば素晴らしいと思います。当事業所もこれを一人一人作成するのは数ヶ月かかると思いますが、全事業所共通であれば、お互いに見易くチェックもしやすいと思います。この書式を今後検討してまいります。

○ ICTに関連する意見

《医療機関》

- 当院でも活用の検討は以前から行っているのですが、電子カルテとの情報重複等の課題があり、なかなか活用できずにいます。訪問看護師テーションや包括支援センター、居宅介護支援事業所等からは、サマリー活用により情報提供をいただいております。患者様／利用者様の患者像が見える情報として活用させていただいております。
- 電カルであることもあり、新様式への変更は労力がかかるため、今は当院の看護要約を主に利用しています。道南圏全域で活用される際までには当院でも検討していきたいと考えております。

《包括支援センター》

- 本当は各請求ソフト中に同様の書式が入っていると1度必要事項を入力すると自動でデータが反映するのが1番ベストだと思うが現在のサマリーも使用になれると特段問題ないと持っています。
- 基本ツールが介護ソフトで作る基本情報とだぶるため入力が面倒。

《訪問看護》

- 当STが使用しているPCから自動入力されないのがサマリー作成に時間がかかる。利用者情報が連動する仕組みでない。今後使用頻度は減る可能性がある。
- クラウド共有ができるようにしてほしいです。

《短期入所生活介護》

- サマリーの内容については問題ないが、運用について将来的に電子メール等でデータのやりとりをしていきたい。紙ベースだと再度打ち込みに手間が掛かる為。

はこだて医療・介護連携サマリー Q&A集

(R3年3月〇日 掲載分)

Q1. 1枚目の医療情報等の行数が3行で少ないと思います。

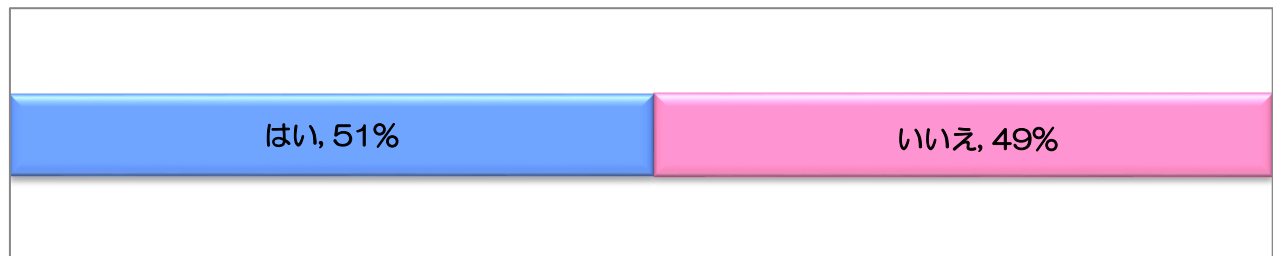
A : 医療情報等に記載しきれない情報, 既往歴等については, 応用ツール⑩を使用してください。

(参考: (R2年6月4日 掲載分) Q5, 別添 「応用ツール⑩はなんでも書けるシートです」)

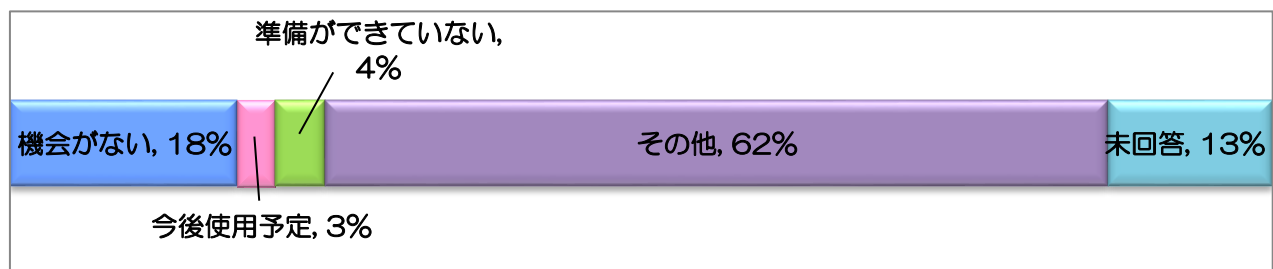
R3年1月調査分

情報共有ツール作業部会 はこだて医療・介護連携サマリー 活用状況調査集計結果 R2.7.1～R2.12.31分（n=204）

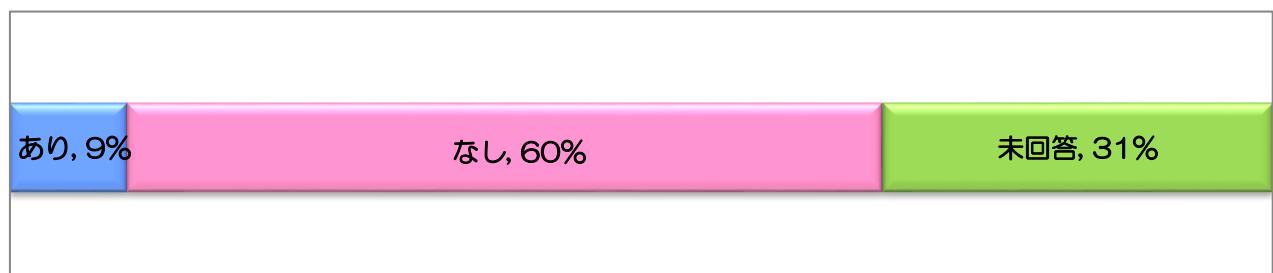
○貴所属機関では、「はこだて医療・介護連携サマリー」（以下「サマリー」と表記）を作成し、情報共有に活用されたことがありますか。



○上記いいえの理由。



○「サマリー」の内容について、見直しが必要な箇所があると思われますか。



ICTについて

R3.3.4 (木)

① 道南MedIkaの函館市内におけるシェア

利用実績 延べ682,041名 (R3年3月1日現在)

② 函館市内の医療・介護関係者

最新の状況 (道南MedIka 参加施設一覧129カ所 R2.11.16時点)

○病院の参加率77.8% (病院27カ所のうち21カ所)

○診療所の参加率16.6% (診療所169カ所のうち28カ所)

○歯科の参加率4.7% (歯科127カ所のうち6カ所)

○薬局の参加率18.3% (薬局175カ所のうち32カ所) ※店舗販売薬局, 卸売販売薬局は除く。

○訪問看護ステーションの参加率80.8% (訪問看護26カ所のうち21カ所)

○介護関係事業所の参加率2.3% (介護保険事業所757カ所のうち18カ所)

※訪問看護ステーションは除く

○その他 市関係機関, 事業所等の参加数 3件

【参考: 道南MedIkaHP, 函館市HP】

③ 国(厚労省)の直近の協議について

令和2年(2020年)12月9日(水)13時~15時

『第6回健康・医療・介護情報利活用検討会, 第5回医療等情報利活用WG及び第3回健診等情報利活用ワーキンググループ』

~言及された点

- ・オンライン資格確認等システムと地域医療連携ネットワークの役割分担について
→情報の取り扱いの整理を行い, 次第に協力化していくことを検討している旨
- ・地域医療連携ネットワークの全国展開に向けた進捗 →言及なし